

KUMAGAYA SOUTH Rotary Club of Saitama RI Dist. 2570



2012. 6. 20

President : Tsuguhiro Shimazaki
Secretary : Naoyuki Okuda
Hotel Garden Palace
Sayada3248-1 Kumagaya shi

No. 45



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Kalyan Banerjee
RI President, 2011-12
Masao Tachihara Gouverneur
RI Dist 2570

第686回例会 会報

クラブ協議会・1年を顧みて

本日のプログラム 6月27日(水)
引継例会

会長挨拶

会長 島崎 次弘



皆さん今晚は、私の任期も残り10日となりました。会長として出席する地区や第5グループの行事もいよいよ最終の会合を迎えております。先週の16日(土)には今年度の最後を飾る2011～2012年度 地区役員・クラブ会長・幹事合同会議が川越プリンスホテルで開催され、第2570地区の地区役員の方々、53クラブの会長幹事多数が出席しました。地区研修委員の澤田さん、部門委員長の山口さんにはクラブの仕事だけでなく、大変忙しい時間の中を地区役員としても活躍して頂きました。一年間本当にご苦労様でした。

合同会議では、ガバナーや各グループガバナー補佐・地区研修リーダー・研修委員、そして各部門の部門委員長の今年度の活動の総括が発表されました。

この合同会議でガバナーや地区役員の方々の話をひとつひとつ聞いて行く度に、これで今年度も区切りが付いていくんだな、と私も今年度の活動が思い出され、感慨深いものがありました。第5グループの最後の会長・幹事会が明日伊香保で開催されます。対外的にはこれが会長として最後の仕事になります。

私の担当する例会も今日を含めてあと2回です。これまで理事会メンバーの皆さんや、各委員会の委員長さん、副委員長さん委員の皆さんには大変お世話になりました。時間の都合もございますので、感謝の気持ちはこのあとのクラブ協議会でお話させて頂きます。それでは、本日のクラブ協議会よろしくお祈りします。

幹事報告

幹事 奥田 尚幸



1. 地区より

- *RLI DL・ADL 研修会議資料の送付について
- *「ロータリーの友」第 2570 地区関連記事掲載報告
- *米山記念奨学部門セミナー開催のご案内について
- *7月のロータリーレート 1ドル=80円
- *2012~2013年度 第1回新世代部門セミナー開催のご案内
- *第1回ガバナー補佐・部門長等合同会議開催について
- *2012-13年度「年度始め地区役員全体会議」開催のご案内

2. 熊谷 RC より

- *熊谷 4 クラブ合同事業「打ち水で cool share」

3. 高城神社より

- *胎内くぐり（大祓式）のご案内

4. 熊環連より

- *会費納入と夏の日エコライフ DAY 参加のお願い

5. 熊谷市非行防止大会運営委員会事務局より

- *平成 24 年度第 31 回熊谷市青少年非行防止大会への御臨席のお願い

以上が届いております。

クラブ協議会

会長 島崎 次弘

このあと各役員の皆さんや、各委員会の担当者の方に個別に発表して頂きますので、私は今日のクラブ協議会を迎えて、この一年間会長を務めさせて頂いた感想を反省も込めましてお話をさせていただきます。

まず、去年の7月スタートするにあたり、切り離しては考えられないのは、やはり去年の3月に起きた東日本大震災の後遺症を引きずりながらのスタートだったということです。直前会長の高田さんも大変だったと思いますが、前年度の一大イベントだった、澤田ガバナー補佐主催のIMをホストクラブとして成功させるまで、私も総務委員長という立場でしたので次年度の準備は控えておりました。2月のIMが無事成功裡に終わり、さあこれから急いで準備をと思っていたら、3月に未曾有の大震災に見舞われ、世の中も大混乱、自分の仕事もめちゃくちゃになり、それで2ヶ月が吹っ飛びました。本来なら、年が明ければすぐに次年度の準備にかかるのがロー

タリーですが、実際に本格的に準備に入ったのが5月からで、正直しんどかったですね。十分な準備が出来なかったことが悔やまれます。

また予算編成でも、会員数の減少や、その他の巡り合わせで、これまでの年度でもっとも収入が少ない年度になりました。その上、地区分担金が大震災の義援金として一人一万円ずつ余分に徴収され、これで会員1人分の会費に相当する予算がなくなりました。このように緊縮財政でスタートしましたので、例会でできればこれはあったほうがいいのか、というものも割愛させて頂きました。今から考えれば、震災後の一億総自粛ムードに乗らないで、受益者負担と割り切って必要に応じて遠慮しないで会費を取って、イベントにメリハリをつけたほうが良かったのかなという反省もしておりますが、とにもかくにも会員の皆さんやガーデンパレスの協力のおかげでなんとか最後までやりくりができそうです。

あるパスト会長が、会長になったら何といっても一番気を使うのは、毎回の例会に会員が一体何人来てくれるかだよ。島崎さんも会長になれば分かるよ。とおっしゃってましたが、私も会長になってまったく同じ気持ちになりました。

やはりロータリーは例会に会員が集うのが基本であり、多く集まればお互いに元気が出て張り合いが生まれ活気がみなぎります。反対に少ないとせつかくのプログラムも萎んでしまうような気がします。今年度もたくさん来てくれた時もありますが、あれ、今日はこれだけしか来ないのか、とがっかりした日もありました。出席率を上げるには魅力あるプログラムと会員同士の誘い合いが大事と昔から言われておりますが、その意味ではもうちょっと工夫できたのではないかと反省もしております。しかし、ガバナー公式訪問や15周年記念式典など、重要イベントには多く会員に出席はもちろんその準備も一生懸命やっ頂き、無事成功させることができました、南クラブの底力を改めて感じました。

プログラムにつきましては、私なりに考えたつもりでしたが、やって良かったなと思うものもいくつかありました。全部は時間がないので、いくつかお話しさせていただきます。クラブ運営方針にも書きました「まずクラブの歴史を見つめ直すことから始めたい」と、3回に分けて歴代パスト会長全員に卓話をお願いいたしました。15分という限られた時間の中でうまくやりくりをして頂いて、パスト会長の皆さん有難うございました。「これからのクラブのあり方をみんなで考えてクラブを作り上げてゆく。」というのは、今年度だけでなくこれからも大事なテーマになって行くと思います。

合同例会も去年に続き籠原RCと1月に、そして当クラブでも初めてのケースになる熊谷東クラブ・西クラブとの3クラブでの合同例会も3月28日に行うことができました。特に3クラブ合同例会は、

お互いのクラブが3クラブ一緒にやるのは初めてで、打合せですり合せがなかなか大変でしたが、いざ本番では東クラブの中山会長のリーダーシップの下に、ロータリーの過去・現在・未来というテーマで各クラブを代表するロータリアンにパネラーになって頂き、ただの懇親の場ではなく、皆さんが聞きたいロータリーの話聞けるという中身の濃い例会にすることができました。この時は当クラブから澤田さん、山口さんにパネラーになって頂き素晴らしいお話をして頂きました。有難うございました。

又、翌週の東京RCへのメイクアップには平日にも係わらず17名の会員に参加して頂きました。後半の親睦旅行にもうひと工夫あったほうが良かったなという反省もありますが、このように伝統のあるクラブへのメイクアップはこれからもぜひ企画して頂きたいと思えます。

一番の思い出になるのは、やはり15周年記念事業と記念式典です。準備のスタートが遅れてしまいましたが、澤田実行委員長のリーダーシップのお陰で間に合わせる事ができました。記念事業では澤田実行委員長、山口副実行委員長、高田記念事業委員長、植竹副委員長にご尽力頂き、熊谷駅東口へ大変立派な時計台を寄贈することができました。きっと市民の方にも末永く喜んでもらえる記念事業ができたのではないかと考えております。

記念式典では、佐川式典委員長・棚澤記録会計委員長を始め各委員会の皆さんのお陰で、規模はこじんまりとしていたかも知れませんが、大変まとまりがあつて、内容もしっかりした素晴らしい記念式典にする事ができたと思っております。本当はすべての人の名前を挙げてお礼を言いたいのですが、時間の都合もありますので、すべての会員に感謝申し上げるということでお許しを頂きたいと思えます。時計台の除幕式にもたくさんの方の会員に参加して頂きましたが、式典には24名と言うほぼフルメンバーの出席で共に15周年の歴史を刻めましたことは私の誇りであり何よりの喜びです。本当に有難うございました。

一番の反省点は、会員増強について会長としてリーダーシップが発揮できなかったことです。棚澤委員長には申し訳ないことをしたなと思っております。幸い次年度は、スタート早々新入会員を迎えられるということで、何より喜ばしいことだと思っております。

最後に、クラブ運営方針に書いた目標がどれだけ達成できたか考えると残念ながらまだまだ力が足りなかったなと思っております。まだ来週の引継例会がありますが、それでも何とか職務を全うできますのも、各理事・役員の皆様、各委員会の委員長・副委員長・委員の方々のご協力と、そして奥田幹事が影になりサポートしてくれたお陰です。皆様に改めて心より感謝申し上げます。一年間有難うございま

した。

会員選考・職業分類委員長 山口 茂

今年度の島崎会長年度にて、職業分類にのっとり1名の新会員入会の会員選考を致しました。皆様ありがとうございました。

会報・広報委員長 石井 一則

会長を初め副委員長・会員の皆さんご協力有難う御座いました。お陰様で一年間当クラブの活動を記録する事が出来ました。

会長エレクト 職業奉仕・社会奉仕副委員長 職業奉仕担当 渡邊 藤男

今年度は社会奉仕、職業奉仕委員会副委員長、また、委員長の岡本会員のサポートとして、1年やってきました。

年頭に計画致しました、会員によるスピーチなどは、15周年記念の行事等あり、実行には至りませんでした。

今年度は、会長エレクトという役職も兼ねております。1年間、島崎会長にご指導頂きまして、色々なことを勉強させて頂きました。この経験を元に、次年度は会長と致しまして、今年度勉強したことを生かし、クラブ運営をしていきたいと思っております。

国際奉仕・新世代委員長 国際奉仕担当 李 一孝

今年度はネパールへの里親支援。

アップーヤラ ロータリークラブとのネット上の交流を目指しておりました。

いずれも十分な活動ができたとは言えません。

次年度はロータリー情報委員長をおおせつかつておりますが、国際奉仕の活動に関しては一会員として継続して行きたいと思っております。

R財団委員長 佐川 順一

1. 財団への理解推進

作年10月に地区の部門委員長、松本光治さんを招いて勉強会を開催出来ました。

2. 財団寄付への協力 年次寄付、ほぼ目標額達成。

ポール・ハリス。長谷川 信 会員
ベネファクター。島崎 次弘 会長
に協力頂き、感謝します。

3. G.S.E 派遣員として オーストラリアから日本語教師、カーステン・ベニーさんが来訪、会長、植竹 会員、山口会員、には大変お世話になりました。

委員会報告

● 出席報告

例会日 6月20日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
26	17	9	0	65%

● ニコニコBOX



島崎次弘会長・奥田尚幸幹事

今年度の例会もあと2回です。渡邊さん、あと10日で渡邊年度ですね。うれしそうな顔が目に浮かびます。準備がんばって下さい。今日は島崎年度最後のクラブ協議会です。発表者の皆さんよろしくお祈いします。

棚澤正行会員

島崎会長、奥田幹事、残すところあと1回ですね！年度替りは、退会者が出たり、気が抜けないですよ。あと少し、頑張ってください！

高田直樹会員

久しぶりの例会出席です。クラブ協議会よろしくお祈い致します。

中島勉会員

島崎年度最後の、クラブ協議会です。会長はじめ各委員長よろしくお祈いします。





熊谷南ロータリークラブ

会報・広報 (IT) 委員会 石井一則・塚越尚之
小野寺弘行

TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153

E-mail: ksr@kumagaya-south-rc.com

<http://kumagaya-south-rc.com/>